

# 平成22年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋町外部評価事業				開始年度	平成21年度	
基本目標	持続可能な財政基盤の構築				終了年度		
担当課(局)	政策推進課	担当係	財政経営係	記入者	新 朋子	評価者	森 弘道
21年度決算	140	千円	22年度予算	254	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,749 千円		22年度人件費	1,735 千円		事業従事者数	0.24 人

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	内部による評価(1次評価)について、客観性・公平性・信頼性を高めることを目的とする。さらに外部からの評価を受けることで、職員の説明責任や能力の更なる向上を期待する。
事業の内容	各課が実施した事務事業評価の結果について、第三者評価機関としての外部評価委員が評価を行い、町の内部評価に対する外部からの客観的評価をおこなう。

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 評価事業数	初年度ということで9事業を挙げたが、今後なるべく多くの事業と職員が外部評価に関われるように事業数を増やすことを検討したい。
	2 「拡充」評価を受けた事業数	外部から見た視点で評価を受け、新たな方向性や今後の指針を検討していく場となるように進めていく。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 委員会開催数	1次評価後、各委員が選定したもの中から事務局が各課のバランスを勘案して対象事業を決定し、ヒアリングを行う。
	2 外部評価委員数	様々な立場の方から意見を広く取り入れるため、今後委員数を増やすことを検討したい。

## ◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	評価事業数	目標値			12	
		実績値		9		
		達成率	%			
	「拡充」評価を受けた事業数	目標値				3
		実績値			2	
		達成率	%			
活動指標	委員会開催数	目標値			5	
		実績値		4		
		達成率	%			
	外部評価委員数	目標値				6
		実績値			4	
		達成率	%			
	0					
	0					
	0		#DIV/0!	#DIV/0!		

## ◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	行政事務について職員が説明をし、外部から評価してもらう機会であるため町でおこなうべき事業である。 21年度にはじまったばかりの事業であるが、町行政の見直し、さらには住民参加のまちづくりにつながっていくものとする。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	説明責任の場としては、関係課の職員にとっては良い機会になるのではないだろうか。 成果向上に向けて、委員数や評価対象事業数の増数を考えている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	事業の初年度であったため、活動量の効果については今後明確になってくるものと思われるが、有効的なものにするためには、時間をもう少しかけてもよいと思われる。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	外部評価委員の中にはNPO関係の方も含まれており、さらに今後、公募をかけて委員数を増やすことから、町民との協働を図っていける場になり得ると考える。

事務事業名	高鍋町外部評価事業	担当課(局)	政策推進課
-------	-----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当の方針に対する評価者としての所見</p> <p>◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>平成18年年度から実施している事務事業評価の中で、内部で下した自分たちの判断について、外部の目線から客観的に評価してもらうことで、行政側と住民の価値観の相違を是正し業務に生かしていくこと、また、行政と住民との役割分担を明確にしていく手段として有効である。今後は、公募委員の増員を図ることが住民参画の面からも課題である。</p>	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				○
				現状維持				
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	<p>◎住民目線から業務を判断することは良いことであるが、評価にかける内容は担当で精査すること。</p> <p>※評価対象として馴染まない、という意見が複数あったため、次回以降に要検討。</p>
	コスト	拡充	